日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第233號　いわき民報　夕刊　昭和25年3月11日（土曜日）　第1170號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381.176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

皆様の休憩室
平会館
☎624

合併果して是か

新年度に間に合せ度い

神谷村長の言は事實相違

對談
平市長 鈴木辰三郎
本社社長 野澤武藏
とき 三月八日
ところ 市長室
下

市長—鎌田山に學校を建設すると云うことは今始つたことではない、前の市長當時、磐農の敷地が市内になく、鎌田山に建てようとして失敗し植田へもつて行かれている、ここに土地のない平の悩みがある、この際神谷を合併し同村と密接にして行つたらこの悩みが解決されると思つて進めている、何しろ平は全國でも尻から數えて一、二の小さな都市で情ない

野澤—小さいのは小さいなりに注目されてむしろ特徴があり目立つものだよ、今度の縣會の會期中に合併を間に合せようと急ぐ必要はないと思うか？

市長—新年度から合併するのには今度の縣會に間に合せなければならない、間に合うなら間に合せたいと思つているからだ

野澤—神谷村長の言に依ると市長さんは壹千万円縣から引出したとか云う話だがそう云う事實はあるのか

市長—そんなことはない筈だ、何かの間違で言傳られたのだろう、事實無根だよ

野澤—若しそう云う可能性としてはどうです、あり得ると考えますか

市長—可能性もない、そう云うことを聞かれても神谷村長の考え方は同村長に聞かなければ判らないしまた私の知つたことではない

野澤—入場税等の問題にからんで多少はそれに似たような話合はしたのでしよう

市長—それは多少色々話合つたこともあつたがはつきり云つた筈はない

野澤—なにか似たようなことを誤り傳えられたのだと思うね、合併に際して兩村からこれと云つた條件は出していないでしようね

市長—希望はあるが條件は出していない

野澤—合併した場合兩村の役場吏員はそのまま全部市に吸收するか

市長—そのままそつくり今までの事務を行うことになるその場合兩村の村議は任期殘りの一年間を參與又は委員制度で相談機關と云う形で殘したい

野澤—平窪合併のときは平窪に出張所を設けて徴稅事務のみ扱つたように記憶している、今度の合併では兩村役場をそのままの形で置くつもりか

市長—徴稅だけでなく全部そのまま置くつもりだ

野澤—徴稅だけでなく教育も土木もその他全部現狀維持ということは一寸おかしいのではないか、それでは合併の意義を爲さぬと思う、市政運營上も重複して面白くないと思うがどうか

市長—平窪の場合は地元側の希望に依つて出張所を廢止した、必要が無くなると神谷飯野も廢止するし、そのまま置いても差支えない

助役は三名にする

野澤—神谷村長を合併に依つて助役にするという噂もつぱらだが、事前にそんな約束があるか

市長—現在の役場を支所にし、村長は支所長兼助役にしてもよいと思う

野澤—それでは飯野村長も同じことになるか

市長—そうだ、同じことになるだろう

野澤—そうすると助役が三人ということになるが、市條令ではそんなことが出來まい

市長—市會の協議を得て條令を改正したい

野澤—助役三人、それに役場吏員全部收容では行政費が隨分增加することになるね

市長—平市が乙地區で兩村は丙地區だからそれだけ多少人件費が增すことになる

平窪の合併當時 市長は反對の急先鋒

野澤—市長は平窪合併當時反對の急先鋒だつたと思うが現在の心境はどうか

市長—あれは代議士のときだつたと思う、勿論反對したが然し情勢が今とは違つているその當時は農村は農村として立つべきだと思つていた

野澤—そうでしよう、現在兩村の青年連中が合併に反對するのも當然だと思う市長さん等が反對したのと同じ考えをもつていても不思議がない

平窪の合併反對運動はこんな生ぬるいものではなかつた、然し當時平町にとつては市制成るかならぬかだつたのだから眞劍な問題だつた、市長は當時と立場を代え理事者と成つているのだからもつと寛大に、反對者の言葉に耳を藉し、ゆつくり說得すべきでないか

市長—いま兩村の中で反對している連中は感情で動いている

野澤—要するにその感情の昂ぶつているときに強引に合併を急がず、多少時機を遅らせ納得の行つたところで合併をしても遅くはないではないか、急くことは結局双方の利益にならない、無理はこの際愼しむべきだと云う點を進言したい

市長—現在の反對は少數でありこの連中はいつまで待つても反對する人達だと考えているから無駄だ

野澤—兩村を合併して平市の人口は四万二、三千人位に殖える、これだけ平衡交附金の率が良くなるのか

市長—五万以上の人口にならぬと交附金の率も多くならんが、引續き他の合併を進めるつもりだ

野澤—せんじ詰めると今度の合併で平市民の受ける利益は一つもないようだ、市民の負擔が重くなるのだからむしろ市民が反對する立場にあるのに、村の方から逆に反對運動が行われている

市長—理屈はそうなる反對するための反對だ

野澤—市民が合併で負擔が重くなることを當然だと思うか

市長—その位の犧牲は仕方がない

野澤—合併問題を納得させるため、市當局は公聽會を開くべきだと思うが

市長—その必要を認めない

野澤—新聞社が主催して公聽會を開く場合、市長が出席して說明に當つてくれるか

市長—新聞社が開くのは自由だ、私が出るかどうかはそのときの都合で決める

野澤—市長さんは時代的感覺に缺けている、封建的な考え方だ

市長—それは認識の相違で仕方がない

野澤—それでは此處らで…ありがとう御座いました

（伊藤記者）

合併賛否意見

『賛成』

平事件の平と言つて始めて分る位の小都市の發展の爲

平市新川町　高野燕佑

合併する近村は平市の發展と共に文化水準が向上するものなり

平市三ノ二〇　桑田好賀

一刻も早く國の文明大都市になるため市の合併案を即決せよ

平市紺屋町六三　柏原フジ子

大平市建設の爲と石城郡發達の爲に

平市研町一二　齊藤敬二

磐炭傘下スト状況

炭鑛スト三日目の十日、磐炭協傘下でストに入つているヤマは二日の古河好間、隅田川万治、龍田、小野田、山一の六炭鑛勞組に久之濱（百四十八名）富久濱（四十名）の二組がそれぞれ二十四時間ストに參加し八炭鑛十組合となつている、なお七十二時間ストは十日迄で第二波の無期限ストは十三日から行う

都會を慕う放浪青年

薩摩守で平で捕る

これはお上りさんと云われる田舍の男が東京にあこがれて家出、危ふく一歩手前から未然に平鐵道公安員に救われた—當の主人公は西白河郡白坂村下黒川農大原清（二四）がそれで貸家の手傳いをしていたものだが日頃から都會の生活にあこがれ六日の夜東京で一旗あげようと決心米三斗を貸家から盗み出し家出したが主食取締りの網に引つかかり留置場にぶち込まれ東京の夢も豚箱に變り散々な目に合い同留置場で知り合つた朝鮮生れの陳某と云う男に『よい話があるからつき合え』と誘われさつまの守で相馬郡新地方面を放浪、今度は横濱方面で一稼ぎしようと去る七日平驛まで無札で來たところを捕つたもの、なお同公安室では大原を貸家に引渡した

巡査に暴言

公務妨害で送檢

豐間—沼ノ内日雇金世玉（二九）は去る四日時午後二時三十分頃飲酒めいていの上豐間町巡査駐在所にねじ込み約三時間後にわたり四倉伊佐美巡査（二九）に對し暴言を吐いた上机上の用紙破るなど暴れまわり九日公務執行妨害で平地區署から送檢

共謀で毆打

赤井村西小川農西山丈男（二〇）同農小山某（一九）は共謀で飲酒めいていの上去る二日午後九時頃小川村關場河原地内で下小川村上平大工鈴木君義（四〇）同下小川關場左官關場和久（一八）に對し因縁をつけ兩名棍棒をもつて顔面を毆打、全治十日間の傷害を與え八日平地區署から送檢

萬力一台を盗む

勿來町署では十日住所不定露天商西山傳之助（四二）を窃盗の疑で身柄送檢した、西山は勿來町土木請負業山田義一（四三）が請負つていた練瓦工場で働いている際万力一台（千円相當）を盗んだもので余罪ある見込み

米六斗盗まる

九日朝尾島村舟戸農業門馬都（五〇）さん方では作業場から精米六斗大豆一斗ぬすまれた

小名高校卒業式

小名濱高校第二回卒業式は十日行つた、今回の卒業生は女子ばかりで二十六名である

天気予報

十日

【今晩】北のち南西の風一時やや強く曇勝ち小雨もあり

【明日】南西の風曇勝ちのち北西の風に變り次第に晴、海上は波立つから船舶は御注意

橋本系の最良の白レグ
初生ヒナ　雌 通六〇、〇〇 種雜用五、七〇〇
中ヒナ
▽…多少に拘らず分譲いたします
平市上平窪原田
石城郡畜產 農協指定
木村種禽場

正田醬油株式會社特約代理店
永山酒店

土日 特賣
11日12日

☆佃煮 切イカ	50匁	32円50
小女子	50匁	35円
☆味の素	1瓶	33円
☆海苔	1帳	10円
☆リンゴ	百匁	20円
☆ミカン	〃	15円
☆鮭切身	1切	12円
☆椎茸	1袋	20円

藤越
食品部

春の装いを是非！！
婦人服地　一ヤール一五〇圓ヨリ
純毛服地　W 一ヤール九〇〇圓
サージ　一ヤール一五〇圓ヨリ
殿方用靴下　三足一〇〇圓
☆放出用綿布大量入荷致しました
平四
ツルヤ
電一四〇

類焼見舞御禮
幕和丸機關長
箱崎政吉
小名濱町古湊一六七

只一筋に良い品をお安くお頒けするため 有力製造家及び問屋さんの協力を願つております
◆決算前冬物一掃棚ざらい◆春のモード總陳列◆
10日より 30日まで ◆化粧祭 大當り參萬圓福引券と ミスタイラ たいら美人投票券付賣出 化粧品お買上百圓毎 外の品3百圓毎に呈上

新學期用品賣出し
ランドセル・通學服
學生帽子・防水マント

放出純綿生地賣出
1ヤール 50圓
點數お持ち下さい

春のネクタイ均一セール
150円 250円 430円
180円 350円 均一

春の服地陳列
放出純毛
婦人子供セーター

平市 大黒屋

④小鳥の巻

◇◇春◇◇を告げる小鳥のさゝやきは淡雪溶けた野に　山に　街に　公園に　美しい交響楽を奏で春待つ人達に明るい微笑みを投げかけ山野の奥では早くも氣の早いウグイスやメジロ、ヒバリなどが鳴き始めている

平市内の某小鳥屋さんに近頃の小鳥の相場と賣行きとをきいて見ると夫々飼鳥でもぴんからきり迄あってカナリヤは三千円から大体七十円、赤せいインコーには千二百円から千五百円内外、錦花鳥は八百円から千円で今の金詰りでは大衆は小鳥を樂しむ餘裕がなく縁遠いところにあるがそれでも好きな人は高價な飼鳥も惜しげなく買ってゆくと云うカナリヤは輸出向けとして一つがい三弗二セントなりで一躍外貨獲得に活躍しておりほかの小鳥の羨望の的となっている、一方野鳥はそれと比べると大衆向きでウグイスは鳴いているもので二百円から三百円、メジロ百円から三百円でその他ウソ、ホホジロ、アヲジ、まひわ、ましこなどは平均五十円から百円が相場だそうである、これら野鳥は多く子供達に親しまれ特に新制中學校乃至新制高校生の學生に多く買はれてゆくそうでとくに古來より三名鳥と云われるウグイス、駒ドリ、ルリはもつとも多く大衆に親しまれている

外貨獲得にカナリヤ
小鳥飼育漸次復興

◇◇値◇◇段は今が雛を生む時期のため一年中でもっとも高い時だそうでこれから先は飼鳥のカナリヤなどは値段も下がって來るだろうからサラリーマンや商人などでも買えるようになるだろうと同主人の見透しである

話題を轉換して洋鳥、野鳥などの内でも最も美鳥類なものを見ると洋鳥は普通鳴きよりも容姿、色彩をたのしむものであるが、その中でも群を拔いて鳴きのいいのはカナリヤが代表的なものと云われている、また野鳥は洋鳥と反對に鳴きをたのしむそうで特にウグイス、ルリ、コマドリは三名鳥と云われるだけに鳴き、容姿、動作の三調子が具備している、また小さな鳥では野鳥のみそさざい、きくいただきなどは動作、容姿がすぐれているがいずれも弱鳥のため餌付けが困難なので一般には向かず、一部專門的な識者がたのしんでいる程度

◇◇愛◇◇嬌のある鳥として親しまれているのはちゅう返り、つるべとりなどをやるやまがらにかけす、ひよどりは物眞似などを行い喜ばれ洋鳥は九官鳥が物眞似としては最高であるが、戰時中から絶無となり未だに國内にはいないと云われているが間もなく小とり屋の店頭に出て來るものと見られている、こうして見ると野ちょうは山野に育ちながら人なつこいが洋ちょうはかごに生れ育っても無愛想だと云われこれも習性の問題が原因しているまた餌代としては一羽につき一日一円位の程度でそれに青菜少量を加えれば充分間に合うとの話

戰災復興事業廿六年度で完了
三十米突道路の完成
新川までの道路整備に主眼

昭和二十一年度から始まった平市の戰災復興事業は二十五年度で一應終了する豫定であったが平戰災復興事務所の二十五年度事業計畫を見ると當初の五カ年計畫では豫算の關係から戰災地の整備が完了するわけに行かないので結局新年度事業計畫のほかに一カ年延長して昭和二十六年度に修了することになった、同復興事務所の二十五年度事業計畫は約三千万円で平驛から通ずる三十米幹線道路の完成と新川と舊新川間の道路整備事業等を主体にしている、二十五年度主な事業計畫は次の通り

◇三十米道路◇—二十四年度中に平驛から舊新川まで五百米完了するので二十五年度は佃町ガス會社より平工高校前に通ずる十二米道路の線まで舊新川から三十米道路を三百米延長する一方三丁目大谷武夫、横山力藏氏兩宅も移轉するので東歩道と下水（ヒューム鑵）が完備する

◇二十四米道路◇—地區署前から大町配電會社に通ずる現大町道路一百四十米を二十四米巾に擴張し東歩道を作り三十米道路との交叉點にはロータリーを建設する

◇紺屋町角擴張◇—税務署わきから聚樂館わきまで完了した十五米道路を紺屋町本通りまで延長する、このため扇屋旅館は西側へ移轉するため改築し狹かった聚樂館入口を廣めて急カーブをなくする

◇街路整備◇—市役所とその南隣にある保健所建設豫定地の中間に横斷する道路を始め舊新川と新川間の道路整備を失業對策事業で行う

公會堂側の道路擴張
民家の移轉多く宿題

この二十五年度計畫が完遂すると戰災地跡の整備事業は大体八十パーセント完了したことになり、二十六年度計畫は新川以南の整備等があげられている、またこの戰災復興事業と併せて非戰災地に當る公會堂わきの中間通り更に長橋及び配電會社前から鎌田、通ずる道路（何れも十二米）を二十四米に擴張する問題も殘されておりこれを實行するとすれば相當民家の移轉を必要とするので困難がありまたこれを放任しておくと今度の戰災復興事業の道路整備も片手落と云うことになる上にこの二十四米道路は將來尼子橋—鎌田橋を結ぶ國道になるので實行に移される見込みが大きくなっておりその時期は別としても今後に殘された大きな宿題となって來た

一小謝恩會
二十日開催

平一小では卒業生の父兄が主催となって二十日午後一時から全校に謝恩會を開いて六年間の校恩に謝するが當日は下級生もレクリエーション等によって卒業生をおくる樂しい會を開く

學習と躾の仕方調査

平一小でこの程全校生千二百七名の父兄に對して兒童の學習についてはどんな風にしたらよいか、兒童のしつけについてはどのようにすべきか、について調査を依頼したがこの綜合された意見は新學年度の教育方針とされるもので結果が注目されている

留守中に盗難

好間村上好間村字大畑一〇二電機工坂本周義（二三）さん方では七日午後十一時から八日午前六時ころまでにかけ留守中居宅八疊間タンスから背廣服ズボン、ワイシャツ、トランク、地下足袋等二十六點三万円相當を盗まれた

銃砲刀劍など屆出よ
兇惡犯罪取締の爲

平自治署では三月一日から月末の一カ月間に亘り無許可で銃砲刀劍類所持している者に對し提出方を要望しているが提出の場合は、住所、氏名を木札に銘記して屆出ることになっておりこの期間中に提出しない場合は處罰されることになっている、これは最近の兇器による兇惡犯罪を取締るため

卅九名を就職選考
新制中學卒業者を

平公共職業安定所では新制中學卒業生の就職選考を次の日割で行う、これにより男子九十三名、女子三十六名を採用しようとするもの（括弧内は選考場所）

△十一日小名濱町内燃機製作所、林鐵工所、東京ラセン（小名濱町巡回相談所）△十二日三洋鐵工所、大野自動車、スミレ美粧院同（）△十三日、平活版所、炭鑛器機製作所、弓野茂、日進堂、齋久屋（平安定所）△十四日吉雅鐵工所（同）△十五日大阪造船所（同）△十六日植田活版所（植田巡回相談所）△十六日岡田牛乳店、加納活版所、永山クリーニング、大塚アンプル、阿部德平、政井正二（平安定所）△十七日渡邊鐵工所、大河原英勝、程塚鐵工所、齋藤椅子店、安藤理容器具店（同）△十八日湯本町那須製作所（那須製作所）平市矢野自轉車店、加澤電氣商會（平安定所）

赤井の强盗公判
證據調べ終る

昨年四月初旬頃二人共謀で赤井村赤井杉本勘六さんに押入り短刀を突きつけ猿ぐつわをはめ同人を毆打した揚句現金千七百円衣類十六點を強取した赤井村赤井採炭夫薄葉春雄（二四）同上遠野村根岸住居不定無職藤田芳明（二六）同赤井村西小川無職小林信市（三一）にかかる强盗、傷人事件の第三回公判は八日午後一時から地裁平支部に開廷、證據調べを行った後證人として被害者の蛭田藤一、成田源正を喚問することに決め閉廷、次回は四月十二日

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
（平市二丁目電109）

急募
お座敷向
女中さん
廿才ヨリ三十才マデ
但シ多少經驗ノ有ル方ヲ望ム
料理飲食店
エビス
湯本町東町

宅地家屋賣買物多
龜田屋商會
平市三丁目

新學期近し萬年筆はやはり專門店へ
岡萬年筆店
平三　電二九九番

外科
泌尿器科
眞木醫院
平市南町（公會堂通）
眞木光邦
電一一九五

9＝13日
七ツの最高映畫賞に輝く世界的巨篇
二四年度ベストテン第一位
戰火のかなた
入場料五〇円
内郷　第二イワキ

技術と傳統を誇る
安價提供の
大塚へ
平市三田小路　電七七

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一四

ブラザー◎デユーキ
パイン◎アサヒ
海外輸出一級品
カタログ進呈
石川商會ミシン部

仕出し
江戸前
[illegible]寿司
世界舘前

ミシン
輸出用一級品
キク日本・ユニバーサル
大庭ミシン商會
平市一丁目　電五六〇

東平の大棚ざらい
☆紡毛特紡製品　100圓の山．200圓の山
靴下　三重底最上品　90圓
婦人ソツクス　50圓より
三重底其の他最上品　ヨリドリ90円均一
○面白い買物　半打100圓の山
☆カーデイガン　700圓より2000圓まで
（ソ毛　純毛物）
☆其の他各種服生地
東平物産株式會社
平市三丁目　電1144

眼科
安田醫院
平市紺屋町
電1225

三月行事
一兆達成特別貯蓄運動
郵便貯金・簡易保險・郵便年金
三月一日…三月三十一日
○居ながらで預けて肥る　積立貯金
○ももくり三年かき八年六月で肥る　定額貯金
○はいつたトタンにもう安心　簡易保險
○今かけて樂しい老後に　郵便年金
平郵便局

貯蓄の華
勸銀福德預金
幸運賞…100万圓
その他空くじなし
一口　千円　期間六ケ月
3月15日まで取扱
日本勸業銀行平支店

お家庭を樂しくする
ラジオ各種
＝お買求はお早く＝
修理迅速　三井デパート
平市三丁目（電284）

精工舎の時計
常盤屋時計店
平一（電三三九）

御婚禮用調度品は
特賣中の
萬屋のタンス
萬屋家具店
平四局前（電386）

ミシンのミウラ
平市平和通り　電八六四

新發賣1瓶100円
ライトグローリアスインキ
文房具
書籍雜誌
度量衡
播掟小路
魁文堂
電三一三

タガス
新
平市銀座通
電1104